

那須塩原市協働のまちづくり行動計画（素案）に対するパブリックコメント（市民意見募集）の結果について

1. 実施状況

- (1) 募集期間 令和4（2022）年12月9日（金）～令和5（2023）年1月10日（火）
- (2) 提出者数 1人
- (3) 意見件数 1件
- (4) 提出方法

提出方法	直接書面	郵送	ファックス	電子メール	計
件数	—	—	—	1件	1件

2. 提出された意見要旨とそれに対する市の考え方

No.	意見要旨	市の考え方
1	<p>「市民と行政が一体となったまちづくり」システムの構築が必要で、第一段階として市民活動センターと市内15の公設公民館の連携が急務です。</p> <p>1.市民活動センターに先駆的地域の活動を発信する事務局機能をもたせる。</p> <p>2.事務局機能を強化するため、リーダーとなる資質やコーディネーターとしての能力のある人材を配置する。</p> <p>3.公設公民館全てに、市民主体の「(仮称)まちづくり協議会」を新設し、分散型社会のスタートとなる公民館機能の推進を図る。</p> <p>4.市民活動センターを中心として、全ての「(仮称)まちづくり協議会」による「(仮称)まちづくり協議会連合会」を新設、ネットワーク化した運営を行う。</p> <p>5.以上の4項目を早急に具現化、実現するために、新しい「(仮称)協働のまちづくり推進協議会」を設置する。</p> <p>こうした組織づくりにより、市内のどこでも「市民が参加したい時に自らの意思表示ができるか」「立場や違いを認め、誰もが活発に発言できるか」「気持ちのいい話し合いができるか」等のできる組織とすべきです。</p>	<p>協働のまちづくりを推進するためには、市民や市民活動団体、地域コミュニティ、NPO法人、市などが協働の考え方を理解し、できることから少しずつ実践していくことが大切であると考えております。</p> <p>提案のありました、市民活動センターの機能強化や組織体制については、御意見を参考にさせていただきながらより良い協働のまちづくりを進めてまいります。</p>